令和３年度 文化庁「生活者としての外国人」のための日本語教室空白地域解消推進事業

「空白地域解消推進協議会」

空白地域の戦略的解消のためにできること

～都道府県・市町村の立場から段階的に考える～

Japanese Language Education

日時：令和3年 **１０**月 **２１**日（**木**） １３：００～１６：３０（3時間半）

方法：オンライン（ウェブ会議システム ZOOM による）
対象：都道府県及び市区町村において地域における日本語教育を担当する、またはこれから担当しようとする職員やコーディネーター（地方公共団体が設置した国際交流協会の職員やコーディネーターを含む。）
申込：事前の登録が必要です。下記 URL の登録フォームにてお申込みください。
https://pf.mext.go.jp/admission/page-18938-13-12-2.html

１．施策説明　文化庁国語課地域日本語教育推進室　室長補佐　津田　保行
２．空白地域の現状と事業成果報告　同　坪田　竜弥
３．基調講演　・事例報告

○基調講演　講師　菊池　哲佳　氏

一般社団法人多文化社会専門職機構　事務局長・理事　公益財団法人 仙台観光国際協会 国際化推進課 企画係長
地域日本語教育スタートアッププログラム　アドバイザー

○事例報告

山口県観光スポーツ文化部 国際課 調整班長　福居　俊一　氏
公益財団法人山口県国際交流協会 地域日本語教育 総括コーディネーター　淺田　岐依　氏
（地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業　活用団体）
宮古市企画部企画課　地域創生交流推進室　主任　山口　陽佐子　氏
（地域日本語教育スタートアッププログラム 過去活用団体）
宇和島市商工観光課　藤石　桃花　氏
（地域日本語教育スタートアッププログラム 活用３年目）

４．日本語学習サイト紹介
「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト
「つながるひろがる　にほんごでのくらし」追加コンテンツ紹介

凸版印刷株式会社

文化庁